

## 2026年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年3月13日

上場会社名 株式会社ウイルコホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 7831 URL <https://www.wellco-corp.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松浦昌宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 鈴木正守 TEL 076-277-9831  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年10月期第1四半期の連結業績（2025年11月1日～2026年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第1四半期	2,256	16.6	△177	—	△164	—	△183	—
2025年10月期第1四半期	1,936	△9.5	△198	—	△185	—	95	987.7

(注) 包括利益 2026年10月期第1四半期 △144百万円 (—%) 2025年10月期第1四半期 △122百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第1四半期	△11.82	—
2025年10月期第1四半期	3.88	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第1四半期	7,722	1,241	16.1
2025年10月期	7,924	1,417	17.9

(参考) 自己資本 2026年10月期第1四半期 1,241百万円 2025年10月期 1,417百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2026年10月期	—	—	—	—	—
2026年10月期（予想）	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2025年10月期期末の原資は、全額が資本剰余金であります。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

### 3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	12.0	150	—	140	—	98	—	6.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年10月期 1 Q	15,522,250株	2025年10月期	15,522,250株
② 期末自己株式数	2026年10月期 1 Q	ー株	2025年10月期	ー株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年10月期 1 Q	15,522,250株	2025年10月期 1 Q	24,598,110株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予測数値は、現在入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2025年10月期期末配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当期の内訳は以下のとおりです。

基準日	期末	合計
1株当たり配当金	2円00銭	2円00銭
配当金総額	31百万円	31百万円

(注) 純資産減少割合 0.005 (小数点以下第3位未満切り上げ)

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年11月1日～2026年1月31日）における我が国経済は、直近のGDP統計において個人消費の下支えなどから2四半期ぶりにプラス成長へ転じるなど、緩やかな回復の兆しが見られました。一方で、物価高の影響による食料品等の消費減少や、円安に伴う原材料価格の高止まりが続いており、家計の購買力は依然として力強さを欠く状況にあります。海外においては、米国新政権の関税政策を背景とした輸出の伸び悩みや、不透明な地政学リスクの影響により、景気の先行きは楽観を許さない状況にあります。

このような環境の中、情報・印刷事業におきましては、前期に連結した株式会社ウェブの業績が寄与したことに加え、当社既存のECサイトにおいて新規・リピート受注ともに堅調に推移したことにより、セグメント売上高は2,155百万円（前年同期比18.2%増）となりました。利益面におきましては、連結により売上原価および販売費及び一般管理費の増加はしたものの、円安等の理由による原材料費や電力代が高水準で推移したこと、それを価格競争で価格転嫁できない状況が続いており利益を圧迫いたしました。この結果、セグメント利益は48百万円の損失（前年同期は53百万円の損失）となりました。今後は、「賢者の販促」等で獲得した営業リードを活かした新規・休眠顧客への販促提案を強化するほか、顧客基盤に対する相互の製品展開、資材調達最適化を推進し内製化についても注力してまいります。さらに、AI技術の活用による業務効率化やウェブ社のFA技術を活かした自社工場の自動化を推進し人手不足への対応とコスト削減を図り、早期の収益性改善に注力してまいります。

知育事業におきましては、出版事業および幼保事業ともに閑散期にあたり受注が伸び悩んだことから、セグメント売上高は160百万円（前年同期比13.5%減）となりました。利益面におきましては、売上高の減少に対し、徹底した経費の見直しや外注費の削減といった効率化が功を奏したことにより、セグメント利益は38百万円の損失（前年同期は49百万円の損失）となりました。依然として損失を計上したものの、前年同期比では損失幅が11百万円縮小するなど、収益構造の改善が進んでおります。幼保部門においては、繁忙期となる第2四半期に向けて卒園・入園関連商品の販売を強化するとともに、電子黒板等の高付加価値案件や100円ショップ向け新商品の展開に注力してまいります。出版部門においては、『既刊本が中学校課題図書に選定されたこと』による受注拡大が見込め、企画力を活かした出版物の製作と、外注費等の見直しによるコスト削減を並行して進めることで、収益の向上を図ってまいります。

通信販売事業におきましては、広告媒体の露出拡大や受電体制の最適化により、定期コースへの誘導（アップセル）に成果が見られたものの、一部ECサイトでの広告枠確保の難航や新規獲得コストの増大が影響し、セグメント売上高は7百万円（前年同期比30.2%減）、セグメント利益は7百万円の損失（前年同期は4百万円の損失）となりました。今後は、外部委託先との連携による積極的な架電営業や、新たなソーシャルメディア広告の活用、商品同梱物による他商品への誘導を強化し、収益力の回復に注力してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,256百万円（前年同期比16.6%増）、営業損失は177百万円（前年同期は営業損失198百万円）、経常損失は164百万円（前年同期は経常損失185百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は183百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益95百万円）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は7,722百万円と、前連結会計年度末に比べて201百万円減少いたしました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少176百万円によるものであります。

#### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は6,481百万円と、前連結会計年度末に比べて25百万円減少いたしました。これは主として、長期借入金の減少94百万円、支払手形及び買掛金の減少71百万円、リース債務の減少47百万円、契約負債（流動負債その他を含む）の減少38百万円、未払金の減少23百万円、電子記録債務の増加251百万円によるものであります。

#### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,241百万円と、前連結会計年度末に比べて175百万円減少いたしました。これは主として、資本剰余金の減少787百万円、利益剰余金の増加572百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月通期連結業績予想につきましては、去る2025年12月12日に公表いたしました業績予想に変更がありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,121	1,088
受取手形及び売掛金	1,411	1,235
商品及び製品	226	251
仕掛品	148	146
原材料及び貯蔵品	234	236
その他	152	153
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	3,294	3,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,240	1,218
機械装置及び運搬具（純額）	238	228
土地	1,778	1,778
リース資産（純額）	168	157
その他（純額）	52	46
有形固定資産合計	3,479	3,429
無形固定資産		
のれん	198	193
その他	172	168
無形固定資産合計	370	361
投資その他の資産		
投資有価証券	525	584
その他	257	237
貸倒引当金	△4	△1
投資その他の資産合計	779	819
固定資産合計	4,629	4,610
資産合計	7,924	7,722

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	554	482
電子記録債務	1,529	1,780
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	407	409
リース債務	206	203
未払金	459	436
未払法人税等	7	6
賞与引当金	30	21
工場再編損失引当金	44	37
資産除去債務	—	3
その他	194	143
流動負債合計	4,434	4,525
固定負債		
長期借入金	572	477
リース債務	347	302
退職給付に係る負債	291	296
繰延税金負債	357	373
資産除去債務	238	236
その他	265	269
固定負債合計	2,072	1,955
負債合計	6,506	6,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,338	1,551
利益剰余金	△1,161	△588
株主資本合計	1,277	1,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103	145
退職給付に係る調整累計額	36	32
その他の包括利益累計額合計	139	178
純資産合計	1,417	1,241
負債純資産合計	7,924	7,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
売上高	1,936	2,256
売上原価	1,693	1,900
売上総利益	242	356
販売費及び一般管理費	441	533
営業損失(△)	△198	△177
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	5
持分法による投資利益	6	—
受取賃貸料	6	6
受取保険金	—	5
保険解約返戻金	—	9
その他	3	6
営業外収益合計	23	33
営業外費用		
支払利息	7	13
不動産賃貸原価	1	1
持分法による投資損失	—	0
支払手数料	—	5
その他	1	0
営業外費用合計	10	20
経常損失(△)	△185	△164
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	315	—
特別利益合計	316	0
特別損失		
固定資産売却損	—	6
固定資産除却損	1	3
特別調査費用等	16	—
工場再編関連費用	—	6
特別損失合計	18	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	112	△180
法人税、住民税及び事業税	20	3
法人税等調整額	△3	△0
法人税等合計	16	3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	95	△183
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	95	△183

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	95	△183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△214	42
退職給付に係る調整額	△3	△3
その他の包括利益合計	△218	38
四半期包括利益	△122	△144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△122	△144

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
減価償却費	81百万円	64百万円
のれんの償却額	－百万円	5百万円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年11月1日 至 2025年1月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	情報・印刷 事業	知育事業	通信販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,739	185	11	1,936	—	1,936
セグメント間の内部売 上高又は振替高	82	—	—	82	△82	—
計	1,821	185	11	2,018	△82	1,936
セグメント損失 (△)	△53	△49	△4	△108	△90	△198

(注) 1 セグメント損失 (△) の調整額△90百万円は主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。  
全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年11月1日 至 2026年1月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	情報・印刷 事業	知育事業	通信販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,088	160	7	2,256	—	2,256
セグメント間の内部売 上高又は振替高	66	—	—	66	△66	—
計	2,155	160	7	2,323	△66	2,256
セグメント損失 (△)	△48	△38	△7	△94	△82	△177

(注) 1 セグメント損失 (△) の調整額△82百万円は主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。  
全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。